

## 令和7年度第2回こども子育て会議（書面会議）における意見について

## ○議題（１）小牧市子ども・子育て支援事業計画のR6年度実績について

（長江委員）

## ③30, 31, 34 「基本目標2. 3 主として保育サービスの充実について」

一時保育、延長保育、休日保育の他、幼稚園・保育園等における障がい児の受け入れ促進、児童クラブにおける障がい児の受け入れ推進など、どれも需要に対応するための人材確保が大きな課題となっています。

既に実施されている基本目標3（③37）の土曜日の共同保育に関しても、これに関連した取り組みの1つだと思いますが、負担は利用者側の子どもや保護者にかかっていると思います。保育者の（児童クラブ支援員含む）積極的な人材確保に努め、人材が確保できないために利用する側が困ったり負担になったりしない体制が組めるようにお願いします。

## ④42 基本目標4「アニバーサリー事業について」

アニバーサリー事業は育児の孤立化を防ぐために良い取り組みだと思いますが、出来れば2歳の誕生日の節目にも何かプレゼントを考えて頂き、地域の児童館を気軽に利用するきっかけ作りとなることを望みます。

2歳のお子さんを持つ保護者の方は、子どもの言葉の遅れなどの心配やイヤイヤに対する対応、他のお子さんの玩具を奪い取ったり、時には噛みついたりなど、子どもの行動や発達、しつけ面での悩みなど1歳の時の悩みとはまた違った悩みが出てきて、お子さんへの関わり方に悩んでみえる保護者も多いと思います。

児童館が気軽に相談したり、お母さん同士が話しをしたりできる場、子育てのヒントとなる場等になったりすることで保護者の方のストレスが軽減し、子どもとの良好な愛着関係が育んでいけるためにも、考えて頂けたら有難いです。

（加藤委員）

## P14 「基本目標2-1-2 一般型預かり事業（一時保育）」及び P34 「基本目標3-2-2 保育サービスの充実」について

保育士不足により一時保育が休止となったことと合わせて、休日保育も前年比70%という数字から預けたくても預けることができなかった方がいらっしまったのではないかと推察します。

課題として需要に対応するための人材確保を挙げられていますが、具体的にどのように人材を確保していこうと考えているのでしょうか。もう少し具体的な対策をお示しいただけるとよいと思います。

## P37 「基本目標3-2-8 土曜日の共同保育の実施」について

令和5年10月から実施され、2年近くになります。利用されている保護者の皆様や子どもたちの様子、雰囲気はいかがでしょうか。また、子どもにとって共同保育の意義をどのようなことと捉えていますか。

## ○議題（２）放課後児童クラブにおけるみなし支援員の導入について

（長江委員）

共働き世帯が増える中、放課後児童クラブのニーズはますます高まっている一方、支援員は慢性的に不足しています。みなし支援員の導入は賛成ですが、導入は支援員不足に対する応急的な処置であり、根本の問題解決には至らないと思います。  
放課後児童支援員の役割は、子どもたちへの援助や支援だけでなく、保護者との連携や安全管理等々多岐に亘り、支援員に求められることは大変多く責任の重いものだと思います。その割に労働条件や給与は十分な気がしません。放課後児童支援員の処遇の見直しを積極的に進めていかないと（既に取り組んでおられるかと思いますが）慢性的になっている支援員不足は解消されず、保護者からのニーズに応えることができなかつたり、児童クラブにおける育成支援の質の維持・向上を図ったりしていくことが難しくなっていくようで心配です。  
何においても利用する子どもたちにとってどの児童クラブも安心安全な場所や環境であることを願います。今後も引き続き、支援員の確保に努めて頂けることを願います。

（加藤委員）

児童クラブを利用する児童の増加により支援員不足であり、スタッフの負担も大きいという現状は理解できます。  
また、利用児童が安全・安心して利用するためには、みなし支援員の導入が必要であることも大変理解できます。資料に「速やかに研修を受講し終了する見込みのある者」とあるように、資格取得を待たずに従事していただくための一時的な措置という考え方をもったうえで導入していただきたいと思います。

（鳥居委員）

みなし支援員の導入は、良いと思います。既定の中に速やかに受講し修了のところを、何年までに受講すること、みなし支援員として働く時の内容説明や注意事項の説明が必要です。  
それと、最初1か月は、支援員について、見習い期間を設定してから活動してもらうのはどうでしょうか。

（横島委員）

利用者が増え、特別な配慮が必要な児童も増えてきている現在の状況で、人材不足を補うためには、現時点でできる対策としては必要なことと思いました。  
質の維持のための研修等充実もできると良いかと思いました。前回頂いた実績報告書1の資料の中にも(2-1-6)教員0Bの巡回アドバイザーの配置などで質の向上を目指されていることを知り、安心して預けることができると感じました。

（梶田委員）

支援員の確保が大変重要だと思います。確実に支援員が確保されるように、よろしくお願いします。